

進捗報告書（実行団体）

事業名: ロジネットデザイン横浜

Version 1.2

資金分配団体: 一般社団法人全国食支援活動協力会

日付: 2021年11月6日

実行団体名: ココロにたねまき

実施時期: 2021年6月～2022年2月

事業対象地域: 神奈川県

事業対象者: 子供を支援する活動団体

I. 事業概要

事業概要
<ul style="list-style-type: none">・ 食料品を冷凍・冷蔵・常温にて適切に一時保管し、在庫を管理するパントリー事業・ フードバンク→パントリー→各支援団体へ支援物品の運搬事業 後方支援事業として、受け入れた食料品を冷凍・冷蔵・常温にて適切に一時保管し、在庫を管理するパントリーを持ち、社会福祉協議会や食支援団体などが所有する、子供を支援する団体等へ連絡を取り合う為のメーリングリストに、提供可能な食料品、日用品の情報を掲載頂き、多くの子供を支援する団体と繋がり、食料品、日用品をお届けする仕組みを構築し、ソーシャルセーフティネットの維持に寄与する活動を行う。

II. 進捗報告の概要

総括
南区を拠点として身近で子供たちを支援する団体を支援する活動として始まったロジネットデザイン横浜は、全国食支援協会のビジョンを共有する事により横浜市全体、神奈川県東部地域を視野に入れた活動に展開しつつある。子ども食堂、居場所を始めとする子供支援活動団体に支援が行き渡る為の仕組み作りと並行して、横浜市都筑区に10tトラック受入に向けた屋根付き約40量の倉庫の整備を進めている。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
活動拠点や車両を持たない団体が支援している子供達にも、食糧支援団体の支援物品が届く機会を与えられるネットワークの構築。	子ども達を支援する団体と繋がる為に、団体への連絡手段を持つであろう社協やケアプラとの話し合いを進め、活動情報の拡散へ向け協力を求めた。次に近隣のFBへの助け合い活動として、倉庫整理や大量の支援品が搬入された際の手伝いを申し出、活動を行った。（2名参加）また拠点となる倉庫を設置する為の話し合いを持つと共に、ボランティアドライバーの確保に務めた。

活動	進捗状況	概要
<p>①子供を支援する活動団体への情報共有、支援品の提供を促す為に社協やケアプラ等が持つ既存ネットワークを活用させてもらう。</p> <p>②webシステムに登録する為の情報登録フォーム、支援品受け渡しフォームを作成</p> <p>③支援品の受取り。拠点への配送。適宜在庫管理。拠点在庫より各支援団体へ受け渡す。可能であれば支援した記録を頂く。</p> <p>④拠点を増やし、その地域の方に配送してもらえる体制を作る。</p>	ほぼ計画通り	<p>①西区社協、浅間台ケアプラザへの協力を要請し、11月より浅間台ケアプラザ主催のフードパントリーへの共催が決まり、西区の子ども支援団体とも交流が始まった。また、横浜子ども食堂ネットワークとも今後の活動についてミーティングを行った。</p> <p>②当初、3区内5団体への受け渡しだった活動が、現在7区38団体へ情報を提供し、そのうち14団体に受け渡しを行うようになった。（自主開催除く）</p> <p>③全国食支援活動協会、むすびえ等支援品を都度配送して下さる団体の他、FB横浜2回～3回/月、FB神奈川1回/月、セカンドリーグ神奈川1回/月へ支援品を受取りに行き、拠点倉庫へ配送。倉庫にて仕分け、小分けを行い、各支援団体の活動日前まで保管し、受け渡し（もしくは配送）を行う。また、これらの支援品と自主開催のフードドライブで集まる様々な品を、1世帯当たり40Lのキャリーバックに一杯程の量を提供する事を目標に、自主開催のフードパントリー（3カ所/月1）にて提供。</p> <p>内容例）米1.5kg～5kg（必要に応じて）、野菜、果物などの生鮮食品、水2L、調味料、乾麺、缶詰、レトルト品、佃煮、干物等保存食、お菓子、ジュース、アルファ化米、防災備蓄品、冷凍品（チョコレート、アイスクリーム、肉、チャーシュー、しゅうまい、中華饅頭など）等の食料品、ボディソープ、洗剤、洗濯洗剤、タッパーウェア、皿、ボウル、箸、ラップ、アルミ фоль、ノート、鉛筆、消しゴム等の日用品、アルコール、生理用品、おむつ等の衛生用品等</p> <p>④前年度1箇所→2箇所に増。3箇所目を整備中。倉庫の整備の為の打合せと並行してボランティアドライバーさんに向けた説明を実施し、既存のスタッフの他に週末可2名、週末平日可3名、計5名のボランティアドライバーを確保した。</p>

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>今まで南区内を想定し行ってきた活動を活動の規模を修正して区外へ展開するにあたり、社協、ケアプラザ等との打合せを通して、我々の強み、弱み、求められる活動の形が少しずつ見えてきた。 倉庫機能の拡充、ドライバーの募集、他団体との協力体制、子供を支援する活動団体とのNWの構築を引き続き進め、市内全域に提供頂く支援品が行き渡るよう、手と手がつながり、ココロとココロが結ばれるよう活動を推し進めたい。</p>	

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	-	¥1,510,510	¥1,510,510	¥249,998	17%
	管理的経費	-	¥264,490	¥264,490	¥41,603	16%
合計		¥0	¥1,775,000	¥1,775,000	¥291,601	16%
補足説明		利息 ¥3				

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

VII. その他

自由記述
<p>求められる事業規模が当初検討していた計画よりも大きかった為、当初の計画に大幅な修正を加え、倉庫機能の拡充と配送範囲の拡大を目指す事となった。 元々の計画をしっかりと進めつつ、地域に必要とされる効果的な活動の実現を目指します。</p>

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	ケアプラザが発行する紙面への掲載
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	